

化学研究所構造有機化学シンポジウム

— π 共役系化学の新展開 —

2003年 **12**月**1**日(月), **2**日(火)

京都大学化学研究所 共同研究棟大セミナー室 (京都府宇治市五ヶ庄)

協賛 日本化学会

発表形式 招待講演及びポスター発表

参加登録予約申込締切 11月18日(火)

ポスター発表要旨締切 11月18日(火)

参加登録費 無料

懇親会 12月1日 一般3,000円, 学生1,500円

詳細は <http://www.kuicr.kyoto-u.ac.jp/announce/kozo.html>

講演

12月1日 13:10~15:10 豊田真司(岡山理科大), 御崎洋二(京都大), 西川浩之(東京都立大), 石黒勝也(山口大) / 16:10~18:10 長谷川登志夫(埼玉大), 岡崎隆男(京都大), 小川 智(岩手大), 伊東俊司(弘前大)

12月2日 9:00~12:00 坂本健吉(東北大), 武田亘弘(京都大), 平井克幸(三重大), 鈴木孝紀(北海道大), 蔵田浩之(大阪大), 松田建児(九州大) / 13:00~16:00 桑谷善之(東京都立大), 中村洋介(群馬大), 田代健太郎(東京大), 古田弘幸(九州大), 森田 靖(大阪大), 田中彰治(分子研)

参加登録予約申込方法 1)氏名(ふりがな), 2)所属, 3)連絡先:所在地, 電話, FAX, E-mail, 4)ポスター発表希望の有無, 5)懇親会参加希望の有無を明記のうえ, E-mailでお申し込みください。

ポスター発表要旨 A4用紙1ページに講演要旨(題目, 所属, 発表者名を含む)を記入し, 下記宛に郵便またはE-mail(PDFまたはWord)でお送りください。

交通 JR奈良線「黄檗」駅または京阪電鉄「黄檗」駅下車徒歩10分

世話人 611-0011京都府宇治市五ヶ庄 京都大学化学研究所 北川 敏一

TEL (0774)38-3173, FAX (0774)38-3178, kitagawa@scl.kyoto-u.ac.jp

----- プログラム -----

12月1日

13:00~13:10 開会挨拶

13:10~13:40 アントリレン-エチニレンオリゴマーの合成と構造
豊田真司 (岡山理科大学)

13:40~14:10 テトラチアペンタレン系導体における分子配列制御
御崎洋二 (京都大学)

14:10~14:40 新しい分子設計による有機超伝導体の開発
西川浩之 (東京都立大学)

14:40~15:10 ケクレ構造をもつ基底三重項分子の設計と発生
石黒勝也 (山口大学)

15:10~16:10 ポスターセッション

16:10~16:40 トロポンとベンザインの反応
長谷川登志夫 (埼玉大学)

16:40~17:10 超強酸中における多環式芳香族炭化水素から発生するカルボカチ
オンの直接NMR観測と理論計算
岡崎隆男 (京都大学)

17:10~17:40 含カルコゲン複素5員環分子群に形成される π 電子系を用いた可
逆酸化還元システムの構築
小川 智 (岩手大学)

17:40~18:10 アズレン環の特性を活かした有機機能性物質の創出
伊東俊司 (弘前大学)

18:20~20:00 懇親会

12月2日

- 9:00～ 9:30 小員環を有する含ケイ素 π 電子系化合物の化学
坂本健吉（東北大学）
- 9:30～10:00 速度論的安定化を利用した含高周期14族元素芳香族化合物の
合成とその性質
武田亘弘（京都大学）
- 10:00～10:30 三重項カルベンの安定化
平井克幸（三重大学）
- 10:30～11:00 キラルなテトラシアノアントラキノジメタン：多重出力型応
答系から光不斉反応への展開
鈴木孝紀（北海道大学）
- 11:00～11:30 分子スイッチング機能を指向した非平面性拡張キノン系分子
の合成と物性
蔵田浩之（大阪大学）
- 11:30～12:00 フォトクロミックジアリールエテンを用いた磁性光スウィッ
チングの新展開
松田建児（九州大学）
- 12:00～13:00 昼食
- 13:00～13:30 シススチルベン骨格を含んだ大環状共役系化合物の合成と性質
桑谷善之（東京都立大学）
- 13:30～14:00 フラーレンの化学修飾による π 電子系の構築と超分子への応用
中村洋介（群馬大学）
- 14:00～14:30 フラーレン・金属ポルフィリンの超分子化学
田代健太郎（東京大学）
- 14:30～15:00 新規ポルフィリノイドの合成と機能化
古田弘幸（九州大学）
- 15:00～15:30 核酸塩基およびイミダゾール類を基盤にした新しい水素結合型
 π 共役電子系物質の開発
森田 靖（大阪大学）
- 15:30～16:00 プレーナー型機能分子集積系の構築
田中彰治（分子科学研究所）
- 16:00～16:10 閉会挨拶